

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【公開番号】特開2010-99301(P2010-99301A)

【公開日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2010-018

【出願番号】特願2008-274005(P2008-274005)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 8 G

A 6 3 F 7/02 3 0 9

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月21日(2011.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者により操作され、その操作量に応じて遊技内容を変化させるための操作手段を備え、該操作手段は、遊技者の操作により初期位置と操作位置との間を移動し得る可動部と、該可動部を初期位置側へ付勢する付勢手段とを有する遊技機であって、

前記可動部が初期位置から操作位置へ移動するのに連動して様態が変移し、このあと可動部が初期位置側へ復帰するよう移動しても変移した様態が維持される操作量標示手段を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記操作量標示手段が、レールの上を摺動することにより様態が変移するものとなることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記操作量標示手段が弾性部材を備え、前記レールに対し両側から弾性部材が所定の圧力で当接していることを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記操作量標示手段がレール上の特定位置で可動部の移動を規制し得ることを特徴とする請求項2または請求項3に記載の遊技機。